

令和6年度実施内容

《実施内容》

講義では、若年層の投票率低下が進んでいることについて話し、政治に参加すること・投票することの大切さを伝えました。また、投票するために必要な知識として、選挙の種類や投票方法について紹介しました。

その後の模擬投票では、2人の候補者が豊田市長として「未来の豊田市」にどのような施設をつくるか演説を行い、その内容を聞いて児童・生徒の皆さんに投票してもらいました。実際の投票所と同じように記載台や投票箱を使用し、受付業務や交付機を使用した投票用紙交付作業、選挙立会人や投票管理者の仕事も体験してもらいました。

また、最後の開票作業では、投票用紙計数機の実演を交えて結果発表を行いました。

《実施の様子》



《実施後アンケートの紹介》

●小学生

選挙は今までとても難しそうと思っていたけど、そんな難しくなくてとてもやりやすく、選挙のやり方がよくわかりました。

●中学生

若者の投票率が減ってきていると聞いて国民が自分の意見を選挙で示すことで政治が変わっていくと思うので、18歳になったら積極的に投票しようと思いました。

●保護者

なかなか授業だけでは分からない事が多い中、実際に使っている資料を持ってきてくれていたのはありがたかったです。子ども達も実際に投票できて、投票の大事さが伝わったように思います。

●教員

投票所に行ったことがない児童がほとんどだったため、投票用紙や投票箱などを初めて見た驚きと、システムのすごさに感動していました。説明もとてもわかりやすかったです。実際に立候補者の公約を聞いて投票する経験ができてよかったです。授業よりも楽しそうに活動していました。